

歴史を振り返ることの意義

— 同志社創立 150 周年を見据えて —

同志社の歴史は激動の近現代史を色濃く反映しており、私たちが立っている場所には先人たちの苦勞の足跡が連なっています。また、適切な歴史認識は未来を展望する力を与えてくれます。今後、同志社がその精神をいかに発揮するために、なぜ歴史を振り返る必要があるのかを共に考えたいと思います。

入場無料。Zoom ウェビナーは要申込

● 日時：2024年 **3** 月 **4** 日（月）17:00～19:00

● 場所：同志社大学 今出川キャンパス 良心館 RY103

& Zoom ウェビナー（下記より申込み。締切 2 月 29 日）



● 申込先：<https://forms.office.com/r/5ynMiRKVMX>

● 講演：

小原 克博（同志社大学 神学部 教授、
良心学研究センター長）



「同志社精神 150 年史の展望」

林田 明（同志社大学 理工学部 教授）



「同志社前史（1843～1874）」

パネリスト：沖田行司（本学名誉教授）、木原活信（社会学部教授）、和田喜彦（経済学部教授）、川嶋四郎（法学部教授）、中村信博（同志社女子大学 学芸学部 特別任用教授）、神田朋美（神学研究科後期課程学生）

■ 問い合わせ 同志社大学 良心学研究センター

CONSCIENCE

E-mail : rc-csc@mail.doshisha.ac.jp <http://ryoshin.doshisha.ac.jp>

良心を世界に—良心を覚醒させる知の連携と知の実践